表－１　副作用救済給付事業対象除外医薬品等一覧表（１）

（令和７年３月27日　一部改正告示）

１．アカラブルチニブ、その塩類及びそれらの製剤
２．アクチノマイシンＣ及びその製剤
３．アクチノマイシンＤ及びその製剤
４．アクラルビシン、その塩類及びそれらの製剤
５．アシミニブ、その塩類及びそれらの製剤
６．Ｌ―アスパラギンアミドヒドロラーゼ（別名Ｌ―アスパラギナーゼ）及びその製剤
７．(＋)―（七Ｓ・九Ｓ）―九―アセチル―九―アミノ―七―［（二―デオキシ―ベータ―Ｄ―エリスロ―ペントピラノシル）オキシ］―七・八・九・一〇―テトラヒドロ―六・一一―ジヒドロキシ―五・一二―ナフタセンジオン（別名アムルビシン）、その塩類及びそれらの製剤
８．六―アセチル―八―シクロペンチル―五―メチル―二―｛［五―（ピペラジン―一―イル）ピリジン―二―イル］アミノ｝ピリド［二・三―ｄ］ピリミジン―七（八Ｈ）―オン（別名パルボシクリブ）及びその製剤
９．アテゾリズマブ及びその製剤
10．アフリベルセプト　ベータ及びその製剤
11．アベルマブ及びその製剤
12．四―アミノ―一―アラビノフラノシル―二―オキソ―一・二―ジヒドロピリミジン（別名シタラビン）及びその製剤
13．Ｎ―｛四―［二―（二―アミノ―四―オキソ―四・七―ジヒドロ―一Ｈ―ピロロ［二・三―ｄ］ピリミジン―五―イル）エチル］ベンゾイル｝―Ｌ―グルタミン酸（別名ペメトレキセド）、その塩類及びそれらの製剤
14．五―アミノ―七―ヒドロキシ―トリアゾロピリミジン（別名8―アザグアニン）及びその製剤
15．（二Ｒ・三Ｒ・三ａＳ・七Ｒ・八ａＳ・九Ｓ・一〇ａＲ・一一Ｓ・一二Ｒ・一三ａＲ・一三ｂＳ・一五Ｓ・一八Ｓ・二一Ｓ・二四Ｓ・二六Ｒ・二八Ｒ・二九ａＳ）―二―［（二Ｓ）―三―アミノ―二―ヒドロキシプロピル］―三―メトキシ―二六―メチル―二〇・二七―ジメチリデンヘキサコサヒドロ―一一・一五：一八・二一：二四・二八―トリエポキシ―七・九―エタノ―一二・一五―メタノ―九Ｈ・一五Ｈ―フロ［三・二―ｉ］フロ［二′・三′：五・六］ピラノ［四・三―ｂ］［一・四］ジオキサシクロペンタコシン―五（四Ｈ）―オン（別名エリブリン）、その塩類及びそれらの製剤
16．Ｎ―｛三―［五―（二―アミノピリミジン―四―イル）―二―（一・一―ジメチルエチル）―一・三―チアゾール―四―イル］―二―フルオロフェニル｝―二・六―ジフルオロベンゼンスルホンアミド（別名ダブラフェニブ）、その塩類及びそれらの製剤
17．一―｛（三Ｒ）―三―［四―アミノ―三―（四―フェノキシフェニル）―一Ｈ―ピラゾロ［三・四―ｄ］ピリミジン―一―イル］ピペリジン―一―イル｝プロパ―二―エン―一―オン（別名イブルチニブ）及びその製剤
18．六―アミノ―九―［（三Ｒ）―一―（ブタ―二―イノイル）ピロリジン―三―イル］―七―（四―フェノキシフェニル）―七・九―ジヒドロ―八Ｈ―プリン―八―オン（別名チラブルチニブ）、その塩類及びそれらの製剤
19．（一〇Ｒ）―七―アミノ―一二―フルオロ―二・一〇・一六―トリメチル―一五―オキソ―一〇・一五・一六・一七―テトラヒドロ―二Ｈ―四・八―メテノピラゾロ［四・三―ｈ］［二・五・一一］ベンゾオキサジアザシクロテトラデシン―三―カルボニトリル（別名ロルラチニブ）及びその製剤
20．Ｎ―（二―アミノ―四―フルオロフェニル）―四―｛［（二Ｅ）―三―（ピリジン―三―イル）プロパ―二―エンアミド］メチル｝ベンズアミド（別名ツシジノスタット）及びその製剤
21．四―アミノ―一―ベータ―Ｄ―アラビノフラノシル―二（一Ｈ）―ピリミジノン　五′―（ナトリウム　オクタデシル　ホスファート）（別名シタラビン　オクホスファート）及びその製剤
22．二―アミノ―九―ベータ―Ｄ―アラビノフラノシル―六―メトキシ―九Ｈ―プリン（別名ネララビン）及びその製剤
23．四―アミノ―一―ベータ―Ｄ―リボフラノシル―一・三・五―トリアジン―二（一Ｈ）―オン（別名アザシチジン）及びその製剤
24．一―（四―アミノ―二―メチル―五―ピリミジニル）メチル―三―（ベータクロロエチル）―三―ニトロソ尿素（別名ニムスチン）、その塩類及びそれらの製剤
25．四―アミノ―一〇―メチル葉酸（別名メトトレキサート）及びその製剤（ただし、二・〇mg錠剤、二・〇mgカプセル製剤及び注射剤であって次に掲げる疾病に用いられるものを除く。）
　イ　関節リウマチ
　ロ　局所療法で効果不十分な尋常性乾癬
　ハ　乾癬性関節炎、膿疱性乾癬及び乾癬性紅皮症
　ニ　関節症状を伴う若年性特発性関節炎
26．アミバンタマブ及びその製剤
27．アレムツズマブ及びその製剤
28．二・二′―アンヒドロ―一―ベータ―Ｄ―アラビノフラノシルシトシン（別名アンシタビン）、その塩類及びそれらの製剤
29．イサツキシマブ及びその製剤
30．Ｎ―イソプロピル―四―（二―メチルヒドラジノメチル）―ベンズアミド（別名プロカルバジン）、その塩類及びそれらの製剤
31．イダルビシン、その塩類及びそれらの製剤
32．イノツズマブ　オゾガマイシン及びその製剤
33．イピリムマブ及びその製剤
34．イブリツモマブ　チウキセタン及びその製剤
追加　35．イボシデニブ及びその製剤
36．三―［二―（イミダゾ［一・二―ｂ］ピリダジン―三―イル）エチニル］―四―メチル―Ｎ―｛四―［（四―メチルピペラジン―一―イル）メチル］―三―（トリフルオロメチル）フェニル｝ベンズアミド（別名ポナチニブ）、その塩類及びそれらの製剤
37．イミノジプロピルジメタンスルホネート（別名インプロスルファン）、その塩類及びそれらの製剤
38．インターフェロン―アルファ及びその製剤（ただし、注射剤であって慢性Ｂ型肝炎、慢性Ｃ型肝炎又は慢性Ｃ型肝炎の進行による代償性肝硬変に用いられるものを除く。）
39．インターフェロン―ガンマ及びその製剤
40．インターフェロン―ベータ及びその製剤（ただし、注射剤であって慢性Ｂ型肝炎、慢性Ｃ型肝炎又は慢性Ｃ型肝炎の進行による代償性肝硬変に用いられるものを除く。）
41．一・三・五（一〇）―エストラトリエン―三・一七―ベータ―ジオール＝三―［ビス―（二―クロロエチル）―カルバメート］＝一七―リン酸エステル（別名リン酸エストラムスチン）、その塩類及びそれらの製剤
42．Ｎ―（三―エチニルフェニル）―六・七―ビス（二―メトキシエトキシ）キナゾリン―四―アミン（別名エルロチニブ）、その塩類及びそれらの製剤
43．（一Ｓ・四Ｓ・一〇Ｓ・一六Ｅ・二一Ｒ）―七―［（二Ｚ）―エチリデン］―四・二一―ビス（一―メチルエチル）―二―オキサ―一二・一三―ジチア―五・八・二〇・二三―テトラアザビシクロ［八・七・六］トリコス―一六―エン―三・六・九・一九・二二―ペンタオン（別名ロミデプシン）及びその製剤
44．(－)―（五Ｒ・五ａＲ・八ａＲ・九Ｓ）―九―［［四・六―Ｏ―（Ｒ）―エチリデン―ベータ―Ｄ―グルコピラノシル］オキシ］―五・八・八ａ・九―テトラヒドロ―五―（四―ヒドロキシ―三・五―ジメトキシフェニル）フロ［三′・四′：六・七］ナフト［二・三―ｄ］―一・三―ジオキソール―六（五ａＨ）―オン（別名エトポシド）及びその製剤
45．九―エチル―六・六―ジメチル―八―［四―（モルホリン―四―イル）ピペリジン―一―イル］―一一―オキソ―六・一一―ジヒドロ―五Ｈ―ベンゾ［ｂ］カルバゾール―三―カルボニトリル（別名アレクチニブ）、その塩類及びそれらの製剤
46．Ｎ―｛五―［（四―エチルピペラジン―一―イル）メチル］ピリジン―二―イル｝―五―フルオロ―四―［四―フルオロ―二―メチル―一―（一―メチルエチル）―一Ｈ―ベンズイミダゾール―六―イル］ピリミジン―二―アミン（別名アベマシクリブ）及びその製剤
47．六―エチル―三―｛三―メトキシ―四―［四―（四―メチルピペラジン―一―イル）ピペリジン―一―イル］アニリノ｝―五―［（オキサン―四―イル）アミノ］ピラジン―二―カルボキサミド（別名ギルテリチニブ）、その塩類及びそれらの製剤
48．一・一′―エチレンジ―四―イソブトキシカルボニルオキシメチル―三・五―ジオキソピペラジン（別名ソブゾキサン）及びその製剤
49．エピルビシン、その塩類及びそれらの製剤

50．エプコリタマブ及びその製剤
51．エルダフィチニブ及びその製剤
52．エルラナタマブ（遺伝子組換え）及びその製剤
53．エロツズマブ及びその製剤
54．塩化ラジウム（^{223}Ｒａ）及びその製剤
55．エンホルツマブ　ベドチン及びその製剤
56．一―（五―オキソ―Ｌ―プロリル―Ｌ―ヒスチジル―Ｌ―トリプトフィル―Ｌ―セリル―Ｌ―チロシル―Ｏ―第三ブチル―Ｄ―セリル―Ｌ―ロイシル―Ｌ―アルギニル―Ｌ―プロリル）セミカルバジド（別名ゴセレリン）、その塩類及びそれらの製剤
57．五―オキソ―Ｌ―プロリル―Ｌ―ヒスチジル―Ｌ―トリプトフイル―Ｌ―セリル―Ｌ―チロシル―Ｄ―ロイシル―Ｌ―ロイシル―Ｌ―アルギニル―Ｎ―エチル―Ｌ―プロリンアミド（別名リュープロレリン）、その塩類及びそれらの製剤
58．オビヌツズマブ及びその製剤
59．オファツムマブ及びその製剤
60．カピバセルチブ及びその製剤
61．カルチノフィリン及びその製剤
62．(＋)―（二Ｓ・三Ｓ）―一八―カルボキシ―二〇―［Ｎ―（Ｓ）―一・二―ジカルボキシエチル］カルバモイルメチル―一三―エチル―三・七・一二・一七―テトラメチル―八―ビニルクロリン―二―プロパン酸（別名タラポルフィン）、その塩類及びそれらの製剤
63．乾燥BCG（膀胱内用）及びその製剤
64．グマロンチニブ及びその製剤
65．クリサンタスパーゼ及びその製剤
66．クロモマイシンＡ$_3$及びその製剤
67．(±)―三―（二―クロロエチル）―二―［（二―クロロエチル）―アミノ］―テトラヒドロ―二Ｈ―一・三・二―オキサザホスホリン―二―オキシド（別名イホスファミド）及びその製剤
68．Ｎ―｛（二Ｓ）―一―［三―（三―クロロ―四―シアノフェニル）―一Ｈ―ピラゾール―一―イル］プロパン―二―イル｝―五―［（一ＲＳ）―一―ヒドロキシエチル］―一Ｈ―ピラゾール―三―カルボキサミド（別名ダロルタミド）及びその製剤
69．四―｛三―クロロ―四―［（シクロプロピルカルバモイル）アミノ］フェノキシ｝―七―メトキシキノリン―六―カルボキサミド（別名レンバチニブ）、その塩類及びそれらの製剤
70．二―クロロ―二′―デオキシアデノシン（別名クラドリビン）及びその製剤
71．二―クロロ―九―（二―デオキシ―二―フルオロ―ベータ―Ｄ―アラビノフラノシル）―九Ｈ―プリン―六―アミン（別名クロファラビン）及びその製剤
72．四―｛四―［三―（四―クロロ―三―トリフルオロメチルフェニル）ウレイド］フェノキシ｝―Ｎ^2―メチルピリジン―二―カルボキサミド（別名ソラフェニブ）、その塩類及びそれらの製剤
73．四―［四―（｛［四―クロロ―三―（トリフルオロメチル）フェニル］カルバモイル｝アミノ）―三―フルオロフェノキシ］―Ｎ―メチルピリジン―二―カルボキサミド（別名レゴラフェニブ）及びその製剤
74．四―（四―｛［二―（四―クロロフェニル）―四・四―ジメチルシクロヘキサ―一―エン―一―イル］メチル｝ピペラジン―一―イル）―Ｎ―［（三―ニトロ―四―｛［（オキサン―四―イル）メチル］アミノ｝フェニル）スルホニル］―二―［（一Ｈ―ピロロ［二・三―ｂ］ピリジン―五―イル）オキシ］ベンズアミド（別名ベネトクラクス）及びその製剤
75．Ｎ―｛三―［五―（四―クロロフェニル）―一Ｈ―ピロロ［二・三―ｂ］ピリジン―三―カルボニル］―二・四―ジフルオロフェニル｝プロパン―一―スルホンアミド（別名ベムラフェニブ）及びその製剤
76．（二Ｅ）―Ｎ―［四―（三―クロロ―四―フルオロアニリノ）―七―｛［（三Ｓ）―オキソラン―三―イル］オキシ｝キナゾリン―六―イル］―四―（ジメチルアミノ）ブタ―二―エナミド（別名アファチニブ）、その塩類及びそれらの製剤
77．（二Ｅ）―Ｎ―｛四―［（三―クロロ―四―フルオロフェニル）アミノ］―七―メトキシキナゾリン―六―イル｝―四―（ピペリジン―一―イル）ブタ―二―エンアミド（別名ダコミチニブ）及びその製剤
78．Ｎ―（三―クロロ―四―フルオロフェニル）―七―メトキシ―六―［三―（モルホリン―四―イル）プロポキシ］キナゾリン―四―アミン（別名ゲフィチニブ）及びその製剤
79．Ｎ―｛三―クロロ―四―［（三―フルオロベンジル）オキシ］フェニル｝―六―［五―（｛［二―（メチルスルホニル）エチル］アミノ｝メチル）フラン―二―イル］キナゾリン―四―アミン（別名ラパチニブ）、その塩類及びそれらの製剤
80．Ｎ―｛（二Ｓ）―一―［（四―｛三―［五―クロロ―二―フルオロ―三―（メタンスルホンアミド）フェニル］―一―（プロパン―二―イル）―一Ｈ―ピラゾール―四―イル｝ピリミジン―二―イル）アミノ］プロパン―二―イル｝カルバミン酸メチル（別名エンコラフェニブ）及びその製剤
81．五―クロロ―Ｎ^2―｛五―メチル―四―（ピペリジン―四―イル）―二―［（プロパン―二―イル）オキシ］フェニル｝―Ｎ^4―［二―（プロパン―二―イルスルホニル）フェニル］ピリミジン―二・四―ジアミン（別名セリチニブ）及びその製剤
82．Ｎ―（二―クロロ―六―メチルフェニル）―二―（｛六―［四―（二―ヒドロキシエチル）ピペラジン―一―イル］―二―メチルピリミジン―四―イル｝アミノ）―一・三―チアゾール―五―カルボキサミド（別名ダサチニブ）及びその製剤
83．｛二―［（五―クロロ―二―｛二―メトキシ―四―［四―（四―メチルピペラジン―一―イル）ピペリジン―一―イル］アニリノ｝ピリミジン―四―イル）アミノ］フェニル｝ジメチル―λ^5―ホスファノン（別名ブリグチニブ）及びその製剤
84．ゲムツズマブオゾガマイシン及びその製剤
85．コバルトプロトポルフイリン、その塩類及びそれらの製剤
86．酢酸（一′Ｒ・六Ｒ・六ａＲ・七Ｒ・一三Ｓ・一四Ｓ・一六Ｒ）―六′・八・一四―トリヒドロキシ―七′・九―ジメトキシ―四・一〇・二三―トリメチル―一九―オキソ―三′・四′・六ａ・七・一二・一三・一四・一六―オクタヒドロ―二′Ｈ・六Ｈ―スピロ［六・一六―（エピチオプロパノオキシメタノ）―七・一三―エピミノベンゾ［四・五］アゾシノ［一・二―ｂ］［一・三］ジオキソロ［四・五―ｈ］イソキノリン―二〇・一′―イソキノリン］―五―イル（別名トラベクテジン）及びその製剤
87．酢酸一七―（ピリジン―三―イル）アンドロスタ―五・一六―ジエン―三ベーター―イル（別名アビラテロン酢酸エステル）及びその製剤
88．サシツズマブ　ゴビテカン及びその製剤
89．ザヌブルチニブ及びその製剤
90．ザルコマイシン及びその製剤
91．三酸化ヒ素及びその製剤（ただし、歯髄失活剤として用いられるものを除く。）
92．二・五―ジ―Ｏ―アセチル―Ｄ―グルカロ―一・四―六・三―ジラクトン（別名アセグラトン）及びその製剤
93．四―｛七―［六―シアノ―五―（トリフルオロメチル）ピリジン―三―イル］―八―オキソ―六―チオキソ―五・七―ジアザスピロ［三・四］オクタン―五―イル｝―二―フルオロ―Ｎ―メチルベンズアミド（別名アパルタミド）及びその製剤
94．四―｛三―［四―シアノ―三―（トリフルオロメチル）フェニル］―五・五―ジメチル―四―オキソ―二―スルファニリデンイミダゾリジン―一―イル｝―二―フルオロ―Ｎ―メチルベンズアミド（別名エンザルタミド）及びその製剤
95．(±)―Ｎ―［シアノ―三―（トリフルオロメチル）フェニル］―三―［（四―フルオロフェニル）スルホニル］―二―ヒドロキシ―二―メチルプロパンアミド（別名ビカルタミド）及びその製剤
96．Ｎ―｛四―［（二ＲＳ）―一―（二・四―ジアミノプテリジン―六―イル）ペンタ―四―イン―二―イル］ベンゾイル｝―Ｌ―グルタミン酸（別名プララトレキサート）及びその製剤
97．Ｎ―［二―（ジエチルアミノ）エチル］―五―［（Ｚ）―（五―フルオロ―二―オキソ―一・二―ジヒドロ―三Ｈ―インドール―三―イリデン）メチル］―二・四―ジメチル―一Ｈ―ピロール―三―カルボキサミド（別名スニチニブ）、その塩類及びそれらの製剤
98．(＋)―（四Ｓ）―四・一―ジエチル―四―ヒドロキシ―九―［（四―ピペリジノピペリジノ）カルボニルオキシ］―一Ｈ―ピラノ［三′・四′：六・七］インドリジノ［一・二―ｂ］キノリン―三・一四（四Ｈ・一二Ｈ）―ジオン（別名イリノテカン）、その塩類及びそれらの製剤
99．四―［（三―｛［四―（シクロプロピルカルボニル）ピペラジン―一―イル］カルボニル｝―四―フルオロフェニル）メチル］フタラジン―一（二Ｈ）―オン（別名オラパリブ）及びその製剤
100．Ｎ―（三―｛三―シクロプロピル―五―［（二―フルオロ―四―ヨードフェニル）アミノ］―六・八―ジメチル―二・四・七―トリオキソ―三・四・六・七―テトラヒドロピリド［四・三―ｄ］ピリミジン―一（二Ｈ）―イル｝フェニル）アセトアミド（別名トラメチニブ）及びその製剤

101．（ＳＰ―四―二）―［（―Ｒ・二Ｒ）―シクロヘキサン―一・二―ジアミン―κＮ・κＮ′］［エタンジオアト（二―）―κＯ^{1}・κＯ^{2}］白金（別名オキサリプラチン）及びその製剤
102．（ＳＰ―四―二）―［（―Ｒ・二Ｒ）―シクロヘキサン―一・二―ジアミン―Ｎ・Ｎ′］ビス（テトラデカノアト―Ｏ）白金（別名ミリプラチン）及びその製剤
103．（三Ｒ）―三―シクロペンチル―三―［四―（七Ｈ―ピロロ［二・三―ｄ］ピリミジン―四―イル）――Ｈ―ピラゾール――イル］プロパンニトリル（別名ルキソリチニブ）、その塩類及びそれらの製剤
104．(±)――・――ジクロロ―二―（オルト―クロロフェニル）―二―（パラ―クロロフェニル）―エタン（別名ミトタン）及びその製剤
105．六・七―ジクロロ――・五―ジヒドロイミダゾ［二・――ｂ］キナゾリン―二（三Ｈ）―オン（別名アナグレリド）、その塩類及びそれらの製剤
106．二・二′―｛二―［（―Ｒ）――（｛［（二・五―ジクロロベンゾイル）アミノ］アセチル｝アミノ）―三―メチルブチル］―五―オキソ――・三・二―ジオキサボロラン―四・四―ジイル｝二酢酸（別名イキサゾミブクエン酸エステル）及びその製剤
107．三―［（―Ｒ）――（二・六―ジクロロ―三―フルオロフェニル）エトキシ］―五―［――（ピペリジン―四―イル）――Ｈ―ピラゾール―四―イル］ピリジン―二―アミン（別名クリゾチニブ）及びその製剤
108．四―［（二・四―ジクロロ―五―メトキシフェニル）アミノ］―六―メトキシ―七―［三―（四―メチルピペラジン――イル）プロピルオキシ］キノリン―三―カルボニトリル（別名ボスチニブ）及びその製剤
109．シス―ジアンミングリコラト白金（別名ネダプラチン）及びその製剤
110．シス―ジアンミン（一・――シクロブタンジカルボキシラト）白金（別名カルボプラチン）及びその製剤
111．シス―ジアンミンジクロロ白金（別名シスプラチン）及びその製剤
112．ジヌツキシマブ及びその製剤
113．ジノスタチン　スチマラマー及びその製剤
114．一・四―ジヒドロキシ―五・八―ビス［［二―［（二―ヒドロキシエチル）アミノ］エチル］アミノ］アントラキノン（別名ミトキサントロン）、その塩類及びそれらの製剤
115．七―［（二Ｓ・三Ｓ・四Ｒ・五Ｒ）―三・四―ジヒドロキシ―五―（ヒドロキシメチル）ピロリジン―二―イル］――・五―ジヒドロ―四Ｈ―ピロロ［三・二―ｄ］ピリミジン―四―オン（別名フォロデシン）、その塩類及びそれらの製剤
116．（Ｅ）―六―（一・三―ジヒドロ―四―ヒドロキシ―六―メトキシ―七―メチル―三―オキソ―五―イソベンゾフラニル）―四―メチル―四―ヘキセン酸　二―（四―モルホリニル）エチルエステル（別名ミコフェノール酸モフェチル）及びその製剤
117．三―（二・六―ジフルオロ―三・五―ジメトキシフェニル)――――エチル―八―[（モルホリン―四―イル)メチル]――・三・四・七―テトラヒドロ―二Ｈ―ピロロ[三’・二’：五・六]ピリド[四・三―ｄ]ピリミジン―二―オン（別名ペミガチニブ）及びその製剤
118．（三Ｓ―Ｎ―｛五―［（二Ｒ）二―（二・五―ジフルオロフェニル）ピロリジン――――イル］ピラゾロ［一・五―ａ］ピリミジン―三―イル｝―三―ヒドロキシピロリジン――――カルボキシアミド（別名ラロトレクチニブ）、その塩類及びそれらの製剤
119．Ｎ―｛五―［（三・五―ジフルオロフェニル）メチル］――Ｈ―インダゾール―三―イル｝―四―（四―メチルピペラジン――――イル）―二―［（オキサン―四―イル）アミノ］ベンズアミド（別名エヌトレクチニブ）及びその製剤
120．一・六―ジブロモ――・六―ジデオキシ―Ｄ―マンニトール（別名ミトブロニトール）及びその製剤
121．ジメタンスルホキシブタン（別名ブスルファン）及びその製剤
122．Ｎ―（二―｛［二―（ジメチルアミノ）エチル］（メチル）アミノ｝―四―メトキシ―五―｛［四―（――メチル――Ｈ―インドール―三―イル）ピリミジン―二―イル］アミノ｝フェニル）プロパ―二―エンアミド（別名オシメルチニブ）、その塩類及びそれらの製剤
123．(＋)―（四Ｓ）――〇―［（ジメチルアミノ）メチル］―四―エチル―四・九―ジヒドロキシ――Ｈ―ピラノ［三′・四′：六・七］インドリジノ［一・二―ｂ］キノリン―三・一四（四Ｈ・一二Ｈ）―ジオン（別名ノギテカン）、その塩類及びそれらの製剤
124．五―（｛四―［（二・三―ジメチル―二Ｈ―インダゾール―六―イル）（メチル）アミノ］ピリミジン―二―イル｝アミノ）―二―メチルベンゼンスルホンアミド（別名パゾパニブ）、その塩類及びそれらの製剤
125．（二Ｒ・三Ｓ）―三―（一・――ジメチルエチル）オキシカルボニルアミノ―二―ヒドロキシ―三―フェニルプロパン酸（一Ｓ・二Ｓ・三Ｒ・四Ｓ・五Ｒ・七Ｓ・八Ｓ・一〇Ｒ・一三Ｓ）―四―アセトキシ―二―ベンゾイルオキシ―五・二〇―エポキシ――――ヒドロキシ―七・一〇―ジメトキシ―九―オキソタキス――――エン――三―イル（別名カバジタキセル）及びその製剤
126．Ｎ―［（四・六―ジメチル―二―オキソ――・二―ジヒドロピリジン―三―イル）メチル］―五―［エチル（オキサン―四―イル）アミノ］―四―メチル―四′―［（モルホリン―四―イル）メチル］ビフェニル―三―カルボキシアミド（別名タゼメトスタット）、その塩類及びそれらの製剤
127．五―（三・三―ジメチル――――トリアゼノ）―イミダゾール―四―カルボキサミド（別名ダカルバジン）及びその製剤
128．（二Ｅ・四Ｅ・六Ｅ・八Ｅ）―三・七―ジメチル―九―（二・六・六―トリメチル――――シクロヘキセン――――イル）―二・四・六・八―ノナテトラエン酸（別名トレチノイン）及びその製剤
129．Ｎ―｛四―［（六・七―ジメトキシキノリン―四―イル）オキシ］フェニル｝―Ｎ′―（四―フルオロフェニル）シクロプロパン――・――ジカルボキシアミド（別名カボザンチニブ）、その塩類及びそれらの製剤
130．水銀ヘマトポルフイリン、その塩類及びそれらの製剤
131．セツキシマブ及びその製剤
132．セツキシマブ　サロタロカンナトリウム及びその製剤
133．セミプリマブ及びその製剤
134．セルペルカチニブ及びその製剤
135．セルモロイキン及びその製剤
136．ソトラシブ及びその製剤
137．ゾルベツキシマブ（遺伝子組換え）及びその製剤
138．ダウノルビシン、その塩類及びそれらの製剤
139．ダウノルビシン塩酸塩・シタラビン配合剤
140．タスルグラチニブ、その塩類及びそれらの製剤
141．ダトポタマブ　デルクステカン及びその製剤
142．タラゾパリブ、その塩類及びそれらの製剤
143．ダラツムマブ並びにその製剤及び配合剤
144．ダリナパルシン及びその製剤
145．タルラタマブ及びその製剤
追加　146．チスレリズマブ及びその製剤
追加　147．チソツマブ　ベドチン及びその製剤
148．(＋)―二′―デオキシ―二′・二′―ジフルオロシチジン（別名ゲムシタビン）、その塩類及びそれらの製剤
149．二′―デオキシ―五―（トリフルオロメチル）ウリジン（別名トリフルリジン）並びにその製剤及び配合剤
150．五′―デオキシ―五―フルオロウリジン（別名ドキシフルリジン）及びその製剤
151．(R)―三―（二―デオキシ―ベータ―Ｄ―エリスロ―ペントフラノシル）―三・六・七・八―テトラヒドロイミダゾ［四・五―ｄ］［一・三］ジアゼピン―八―オール（別名ペントスタチン）及びその製剤
152．(＋)――――（五―デオキシ―ベータ―Ｄ―リボフラノシル）―五―フルオロ――・二―ジヒドロ―二―オキソ―四―ピリミジンカルバミン酸　ペンチルエステル（別名カペシタビン）及びその製剤
153．二―デオキシ―二―（三―メチル―三―ニトロソウレイド）―Ｄ―グルコピラノース（別名ストレプトゾシン）及びその製剤
154．テクリスタマブ及びその製剤
155．Ｎ―デスアセチル―Ｎ―メチル―コルヒチン（別名デメコルチン）及びその製剤
156．テセロイキン及びその製剤
157．四―［（五・六・七・八―テトラヒドロ―五・五・八・八―テトラメチル―二―ナフチル）カルバモイル］安息香酸（別名タミバロテン）、その塩類及びそれらの製剤
158．――（二―テトラヒドロフリル）―五―フルオルウラシル並びにその製剤及び配合剤（テガフール・ギメラシル（ギメスタット）・オタスタットカリウムに限る。）
159．デニロイキン　ジフチトクス及びその製剤
160．デュルバルマブ及びその製剤

161．ドキソルビシン、その塩類及びそれらの製剤
162．ドセタキセル及びその製剤
163．トラスツズマブ及びその製剤
164．トラスツズマブ（遺伝子組換え）［トラスツズマブ後続一］及びその製剤
165．トラスツズマブ（遺伝子組換え）［トラスツズマブ後続二］及びその製剤
166．トラスツズマブ（遺伝子組換え）［トラスツズマブ後続三］及びその製剤
167．トラスツズマブ　エムタンシン及びその製剤
168．トラスツズマブ　デルクステカン及びその製剤
169．チオテパ（トリエチレンチオホスホルアミド）及びその製剤
170．トリス―（ベータクロロエチル）―アミン、その塩類及びそれらの製剤
171．トレメリムマブ及びその製剤
172．ニボルマブ及びその製剤
173．ネオカルチノスタチン及びその製剤
174．ネシツムマブ及びその製剤
175．パクリタキセル及びその製剤
176．パニツムマブ及びその製剤
177．パラ―［ビス―（ベータクロロエチル）―アミノ］―Ｌ―フェニルアラニン（別名メルファラン）及びその製剤
178．バレメトスタット、その塩類及びそれらの製剤
179．二・五―ビス―（一―アジリジニル）―三―（二―カルバモイルオキシ―一―メトキシエチル）―六―メチルベンゾキノン（別名カルボコン）及びその製剤
180．四―｛五―［ビス（二―クロロエチル）アミノ］―一―メチル―一Ｈ―ベンゾイミダゾール―二―イル｝ブタン酸（別名ベンダムスチン）、その塩類及びそれらの製剤
181．一・三―ビス（二―クロロエチル）―一―ニトロソ尿素（別名カルムスチン）及びその製剤
182．一・四―ビス―（三―ブロムプロピオニル）―ピペラジン（別名ピポブロマン）及びその製剤
183．Ｎ―Ｎ―ビス―（ベータクロロエチル）―Ｎ―プロピレン―リン酸エステル―ジアミド（別名シクロホスファミド（サイクロホスファミド））及びその製剤
184．ヒドロキシ尿素（別名ヒドロキシカルバミド）及びその製剤
185．（二Ｅ）―Ｎ―ヒドロキシ―三―［四―（｛［二―（二―メチル―一Ｈ―インドール―三―イル）エチル］アミノ｝メチル）フェニル］プロプ―二―エンアミド（別名パノビノスタット）、その塩類及びそれらの製剤
186．ビノレルビン、その塩類及びそれらの製剤
187．二―｛四―［（三Ｓ）―ピペリジン―三―イル］フェニル｝―二Ｈ―インダゾール―七―カルボキシアミド　一（四―メチルベンゼンスルホン酸塩）（別名ニラパリブトシル酸塩）及びその製剤
188．ピミテスピブ及びその製剤
189．ピラルビシン、その塩類及びそれらの製剤
190．ピルトブルチニブ及びその製剤
191．ビンクリスチン、その塩類及びそれらの製剤
192．ビンデシン、その塩類及びそれらの製剤
193．ビンブラスチン、その塩類及びそれらの製剤
194．フチバチニブ及びその製剤
195．一―（五―ｔｅｒｔ―ブチル―一・二―オキサゾール―三―イル）―三―（四―｛七―［二―（モルホリン―四―イル）エトキシ］イミダゾ［二・一―ｂ］［一・三］ベンゾチアゾール―二―イル｝フェニル）尿素（別名キザルチニブ）、その塩類及びそれらの製剤
196．ブリナツモマブ及びその製剤
197．五―フルオロウラシル（別名フルオロウラシル）及びその製剤
198．（＋）―二―フルオロ―九―（五―Ｏ―フオスフオノ―ベータ―Ｄ―アラビノフラノシル）―九Ｈ―プリン―六―アミン（別名フルダラビン）、その塩類及びそれらの製剤
199．二―フルオロ―Ｎ―メチル―四―｛七―［（キノリン―六―イル）メチル］イミダゾ［一・二―ｂ］［一・二・四］トリアジン―二―イル｝ベンズアミド（別名カプマチニブ）、その塩類及びそれらの製剤
200．フルキンチニブ及びその製剤
201．ブレオマイシン、その塩類及びそれらの製剤
202．ブレンツキシマブ　ベドチン及びその製剤
203．五―ブロム―二′―デオキシウリジン（別名ブロクスウリジン）及びその製剤
204．五―［（四―ブロモ―二―フルオロフェニル）アミノ］―四―フルオロ―Ｎ―（二―ヒドロキシエトキシ）―一―メチル―一Ｈ―ベンズイミダゾール―六―カルボキサミド（別名ビニメチニブ）及びその製剤
205．Ｎ―（四―ブロモ―二―フルオロフェニル）―六―メトキシ―七―［（一―メチルピペリジン―四―イル）メトキシ］キナゾリン―四―アミン（別名バンデタニブ）及びその製剤
206．一―ヘキシルカルバモイル―五―フルオロウラシル（別名カルモフール）及びその製剤
207．ペグアスパルガーゼ及びその製剤
208．ペグインターフェロン―アルファ―２ｂ及びその製剤（ただし、注射剤であって慢性Ｃ型肝炎又は慢性Ｃ型肝炎の進行による代償性肝硬変に用いられるものを除く。）
209．九―ベータ―Ｄ―リボフラノシル―九Ｈ―プリン―六―チオール及びその製剤
210．ベバシズマブ及びその製剤
211．ベバシズマブ（遺伝子組換え）［ベバシズマブ後続一］及びその製剤
212．ベバシズマブ（遺伝子組換え）［ベバシズマブ後続二］及びその製剤
213．ベバシズマブ（遺伝子組換え）［ベバシズマブ後続三］及びその製剤
214．ベバシズマブ（遺伝子組換え）［ベバシズマブ後続四］及びその製剤
215．ペプロマイシン、その塩類及びそれらの製剤
216．N^4―ベヘノイル―一―ベータ―Ｄ―アラビノフラノシルシトシン（別名エノシタビン）及びその製剤
217．ペムブロリズマブ及びその製剤
218．ペルツズマブ及びその製剤
219．ペルツズマブ・トラスツズマブ・ボルヒアルロニダーゼ　アルファ配合剤
220．ベルモスジル、その塩類及びその製剤
221．四―［一―（三・五・五・八・八―ペンタメチル―五・六・七・八―テトラヒドロナフタレン―二―イル）エテニル］安息香酸（別名ベキサロテン）及びその製剤
222．ポドフィル酸エチルヒドラジド（別名ミトポドジド）及びその製剤
223．ポドフイルム配糖体のベンジリデン化合物及びその製剤
224．ポラツズマブ　ベドチン及びその製剤
225．ポリヘマトポルフイリン　エーテル／エステル（別名ポルフィマーナトリウム）及びその製剤
226．四―［（十Ｂ）ボロノ］―Ｌ―フェニルアラニン（別名ボロファラン）及びその製剤
227．マイトマイシンＣ及びその製剤（ただし、用時溶解眼科外用剤に用いられるものを除く。）
228．三―メチル―四―オキソ―三・四―ジヒドロイミダゾ［五・一―ｄ］［一・二・三・五］テトラジン―八―カルボキサミド（別名テモゾロミド）及びその製剤
229．メチル　六―［三―（二―クロロエチル）―三―ニトロソウレイド］―六―デオキシ―アルファ―Ｄ―グルコピラノシド（別名ラニムスチン）及びその製剤
230．二―メチル―Ｎ―［四―ニトロ―三―（トリフルオロメチル）フェニル］プロパンアミド（別名フルタミド）及びその製剤
231．四―メチル―Ｎ―［三―（四―メチル―一Ｈ―イミダゾール―一―イル）―五―（トリフルオロメチル）フェニル］―三―｛［四―（ピリジン―三―イル）ピリミジン―二―イル］アミノ｝ベンズアミド（別名ニロチニブ）、その塩類及びそれらの製剤
232．メチルビス―（ベータクロロエチル）―アミンオキシド、その塩類及びそれらの製剤
233．メチルビス―（ベータクロロエチル）―アミン（別名メクロルエタミン）、その塩類及びそれらの製剤
234．四―（四―メチルピペラジン―一―イルメチル）―Ｎ―［四―メチル―三―（四―ピリジン―三―イルピリミジン―二―イルアミノ）フェニル］ベンズアミド（別名イマチニブ）、その塩類及びそれらの製剤
235．三―｛一―［（三―｛五―［（一―メチルピペリジン―四―イル）メトキシ］ピリミジン―二―イル｝フェニル）メチル］―六―オキソ―一・六―ジヒドロピリダジン―三―イル｝ベンゾニトリル（別名テポチニブ）、その塩類及びそれらの製剤

236．N―メチル―二―（｛三―［（一Ｅ）―二―（ピリジン―二―イル）エテン―一―イル］―一Ｈ―インダゾール―六―イル｝スルファニル）ベンズアミド（別名アキシチニブ）及びその製剤
237．｛（一Ｒ）―三―メチル―一―［（二Ｓ）―三―フェニル―二―（ピラジン―二―カルボキサミド）プロパンアミド］ブチル｝ボロン酸（別名ボルテゾミブ）及びその製剤
238．六―メルカプトプリン及びその製剤
239．モガムリズマブ及びその製剤
240．モスネツズマブ及びその製剤
241．N―｛（二Ｓ）―二―［（モルホリン―四―イルアセチル）アミノ］―四―フェニルブタノイル｝―L―ロイシル―L―フェニルアラニン―N―｛（二Ｓ）―四―メチル―一―［（二Ｒ）―二―メチルオキシラン―二―イル］―一―オキソペンタン―二―イル｝アミド（別名カルフィルゾミブ）及びその製剤
242．三―ヨードベンジルグアニジン（^{131}Ｉ）及びその製剤
243．モメロチニブ、その塩類及びそれらの製剤
追加 244．ラゼルチニブ、その塩類及びそれらの製剤
245．ラムシルマブ及びその製剤
246．リツキシマブ及びその製剤
247．リツキシマブ（遺伝子組換え）［リツキシマブ後続一］及びその製剤
248．リツキシマブ（遺伝子組換え）［リツキシマブ後続二］及びその製剤
249．ルテチウム（177Lu）―N―［（四・七・一〇―トリカルボキシメチル―一・四・七・一〇―テトラアザシクロドデシ―一―イル）アセチル］―D―フェニルアラニル―L―システイニル―L―チロシル―D―トリプトファニル―L―リシル―L―スレオニル―L―システイニル―L―スレオニン―サイクリック（二―七）ジスルフイド
（別名ルテチウムオキソドトレオチド（177Lu））及びその製剤
250．レポトレクチニブ及びその製剤
251．ロペグインターフェロン　アルファ－２ｂ及びその製剤
252．アザチオプリン及びその製剤（ただし、次に掲げる疾病に用いられるものを除く。）
イ　ステロイド依存性のクローン病の寛解導入及び寛解維持並びにステロイド依存性の潰瘍性大腸炎の寛解維持
ロ　治療抵抗性の次に掲げるリウマチ性疾患
⑴　全身性血管炎（顕微鏡的多発血管炎、多発血管炎性肉芽腫症、結節性多発動脈炎、好酸球性多発血管炎性肉芽腫症、高安動脈炎等）
⑵　全身性エリテマトーデス（ＳＬＥ）
⑶　多発性筋炎
⑷　皮膚筋炎
⑸　強皮症
⑹　混合性結合組織病
⑺　難治性リウマチ性疾患
ハ　自己免疫性肝炎
253．(±)―一―アミノ―一九―グアニジノ―一―一―ヒドロキシ―四・九・一二―トリアザノナデカン―一〇・一三―ジオン（別名グスペリムス）、その塩類及びそれらの製剤
254．(－)―（一Ｒ・九Ｓ・一二Ｓ・一三Ｒ・一四Ｓ・一七Ｒ・一八Ｅ・二一Ｓ・二三Ｓ・二四Ｒ・二五Ｓ・二七Ｒ）―一七―アリル―一・一四―ジヒドロキシ―一二―［（Ｅ）―二―［（一Ｒ・三Ｒ・四Ｒ）―四―ヒドロキシ―三―メトキシシクロヘキシル］―一―メチルビニル］―二三・二五―ジメトキシ―一三・一九・二一・二七―テトラメチル―一一・二八―ジオキサ―四―アザトリシクロ［二二・三・一・〇$^{四・九}$］オクタコサ―一八―エン―二・三・一〇・一六―テトラオン（別名タクロリムス）及びその製剤（ただし、外皮用剤若しくは点眼剤として用いられるもの又は〇・五mg錠剤、〇・五mgカプセル製剤、一・〇mg錠剤、一・〇mgカプセル製剤、一・五mg錠剤、二・〇mg錠剤及び三・〇mg錠剤であって関節リウマチに用いられるものを除く。）
255．四―カルバモイル―一―ベータ―D―リボフラノシルイミダゾリウム―五―オラート（別名ミゾリビン）及びその製剤
256．抗ヒト胸腺細胞ウサギ免疫グロブリン及びその製剤
257．抗ヒト胸腺細胞ウマ免疫グロブリン及びその製剤
258．シクロスポリン及びその製剤（ただし、点眼剤として用いられるもの又は内用剤であってアトピー性皮膚炎に用いられるものを除く。）
259．（一Ｒ・九Ｓ・一二Ｓ・一五Ｒ・一六Ｅ・一八Ｒ・一九Ｒ・二一Ｒ・二三Ｓ・二四Ｅ・二六Ｅ・二八Ｅ・三〇Ｓ・三二Ｓ・三五Ｒ）―一・一八―ジヒドロキシ―一二―｛（一Ｒ）―二―［（一Ｓ・三Ｒ・四Ｒ）―四―（二―ヒドロキシエトキシ）―三―メトキシシクロヘキシル］―一―メチルエチル｝―一九・三〇―ジメトキシ―一五・一七・二一・二三・二九・三五―ヘキサメチル―一一・三六―ジオキサ―四―アザトリシクロ［三〇・三・一・〇$^{四・九}$］ヘキサトリアコンタ―一六・二四・二六・二八―テトラエン―二・三・一〇・一四・二〇―ペンタオン（別名エベロリムス）及びその製剤
260．バシリキシマブ及びその製剤
261．ヒトＴ細胞で免疫したマウスの脾細胞とマウス骨髄腫細胞の融合細胞から産生される一四〇六個のアミノ酸残基からなる蛋白質（別名ムロモナブ―ＣＤ三）及びその製剤
262．二―［ｔｒａｎｓ―四―（四―クロロフェニル）シクロヘキシル］―三―ヒドロキシ―一・四―ナフトキノン（別名アトバコン）及びその製剤（ただし、マラリアに用いられるものを除く。）
263．九―［［二―ヒドロキシ―一―（ヒドロキシメチル）エトキシ］メチル］グアニン（別名ガンシクロビル）及びその製剤
264．九―［［二―ヒドロキシ―一―（ヒドロキシメチル）エトキシ］メチル］グアニンモノエステル―L―バリン（別名バルガンシクロビル）、その塩類及びそれらの製剤
265．四・四―（ペンタメチレンジオキシ）ジメンズアミジン（別名ペンタミジン）、その塩類及びそれらの製剤
266．セルメチニブ、その塩類及びそれらの製剤
267．タルクの製剤（胸膜腔内注入用懸濁剤であって悪性胸水の再貯留抑制に用いられるものに限る。）
268．二―ブチル―三―ベンゾフラニル　四―［二―（ジエチルアミノ）エトキシ］―三・五―ジヨードフェニルケトン（別名アミオダロン）、その塩類及びそれらの製剤
269．アキシカブタゲン　シロルユーセル
270．イデカブタゲン　ビクルユーセル
271．シルタカブタゲン　オートルユーセル
272．チサゲンレクルユーセル
273．テセルパツレブ
274．リソカブタゲン　マラルユーセル

注）　血液製剤、抗ＨＩＶ薬、インターフェロン、除外とならないテガフール配合剤、アトピー性皮膚炎に用いるシクロスポリン、アザチオプリン及び関節リウマチに用いるタクロリムスについては使用時期により対象外となるものがありますので、個別にご相談ください。

注）　セツキシマブ及びその製剤、パニツムマブ及びその製剤については使用時期によって対象となるものがありますので、個別にご相談ください。